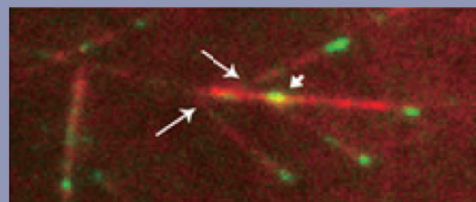
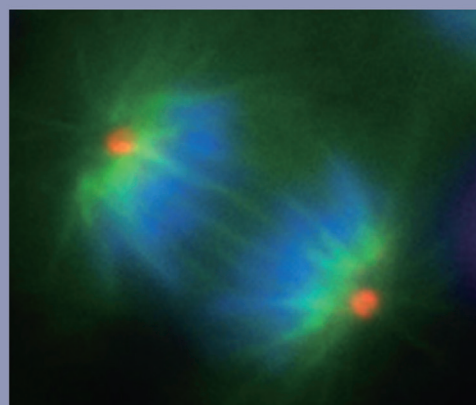


2012年 ラスカー基礎医学賞 受賞

Ronald Vale 博士講演会①



有糸分裂：紡錘体の形成と翻訳制御

Regulation of microtubule nucleation and translation in mitosis

有糸分裂紡錘体は、微小管と関連タンパク質との相互作用により形成されます。私達は紡錘体形成を制御するタンパク質の全ゲノムRNAiスクリーンから、 γ チューブリンを紡錘体に運搬する新たなタンパク質複合体を同定し、オーグミン(augmin)と名付けました。そして微小管形成の核は中心体と染色体だけではなく紡錘体全域からも生じるという、微小管核形成の新しいモデルを提唱しました。次いで分裂期のツメガエル卵抽出液を用いて、既存の微小管から新しい微小管が枝分かれして形成される様子を可視化し、その過程に γ チューブリン、オーグミンなどが関わることを報告しました。さらにリボソームプロファイリングによりわかった、有糸分裂時に200もの遺伝子の翻訳が抑制されることについても話します。

このほど学習院大学にて Ron Vale 博士の一般講演会を開きます。

予約不要、無料です。多数の方々のご来聴を歓迎いたします。

|日時| 12月22日(火) 16:00-17:00

|会場| 学習院大学南7号館 101教室 (JR目白駅より徒歩4分)

主催／学習院大学理学部生命科学科・生命分子科学研究所

後援／学習院大学・学校法人学習院

連絡先／学習院大学理学部生命科学科 馬淵一誠

issei.mabuchi@gakushuin.ac.jp